



夏休み明けの集会の中で ～「For You 宣言」

あっという間に夏休みが終わりました。学校に子どもたちの元気な声が聞こえ、こうして学校生活を始めることができる幸せを感じています。令和8年熊本地震により被災された皆さま、ならびにご家族の皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。皆さまの安全と、被災地の1日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

夏休みの宿題を見ると、例年の話題と違うことに気づきます。防災、戦争と平和等をテーマに調べ学習や作文をしている子どもがいます。たくさんの楽しかった思い出を絵日記にしているものを見て、改めて、この日常がとても大切でありたいと感じています。



① みんなで「ありがとう」を伝えました

夏休み前の集会で、「ありがとう」について考えました。友だち、先生、家族、地域の方など、お世話になっている人に「ありがとう」を伝えました。

ありがとう



② 前期後半にみんなに届けたい言葉

For You
～わたしから、はじめよう。～



③ わたしから、はじめよう!

「ありがとう」のつぎは、だれかのために できることをしよう!

わたしから、声をかける



わたしから、手伝う



小さな一歩を「For You宣言」にしよう!★

④ 三加和小学校の学び

地域の方を「地域の先生」としてお迎えしたり、地域に出かけたりしながら、「ひと・もの・こと」との出会いを通して、たくさんのことを学んでいます。



⑤ 公開授業を行います

11月27日(金)に、本校を会場に生活科・総合的な学習の時間の公開授業を行います。

2年生と5年生が代表授業を担当します。地域の「ひと・もの・こと」とつながりながら、ふるさとの魅力や人の温かさを感じ、ふるさとを探究する姿を、県内の先生方に見ていただきます。



⑥ 大切にしたい心

ありがとうと
感じる心

だれかのために
自分ができること
をする心

地域とつながり
ふるさとを
大切にする心



⑦ みんなの「わたしから」の一歩が

やがて人と人のつながりを広げ、ふるさとの未来をつくる力になっていきます。

みんなで、すてきな
前期後半にして
いきましょう!★



⑧ 一人ひとりが 友達のためにできることを考えよう

困っている友達に
声をかける

やさしい言葉を
つかう

教えてあげる

みんなで協力する



「わたしから」の行動で、みんながえがおになる学校にしよう!♥

「For You ~わたしから、はじめよう。~」の思いを込めて

夏休み明けの集会は、とても温かい雰囲気の中で始まりました。集会の冒頭、私は一人の男の子に「ありがとう」を伝えました。その男の子は、夏休み中もほぼ毎日、自転車で学校に来て、学校の草花に水やりをしてくれていました。暑い夏の日が続く中、「草花が元気でいられるように」と、自分からできることを続けてくれていたのです。私がそのことを全校のみんなに紹介し、「ありがとう」と伝え、自然に大きな拍手が広がりました。誰かの優しさや頑張りに気づき、「ありがとう」の気持ちをみんなで伝え合う子どもたちの姿に、心が温かくなりました。

その後、子どもたちに届けた言葉が、「For You ~わたしから、はじめよう。~」です。夏休み前の集会では、友達や先生、家族、地域の方など、日頃お世話になっている人に「ありがとう」を伝えることについて考えました。そして前期後半は、「ありがとう」と感じる心から一歩進んで、「誰かのために、自分にできることは何だろう」と考え、自分から行動してみようと思えました。

「わたしから、声をかける」「わたしから、手伝う」など、一人一人の小さな行動が、友達や周りの人を笑顔にし、学校をより温かい場所にしていきます。夏休み中に草花へ水を届け続けてくれた男の子の姿は、まさに「For You ~わたしから、はじめよう。~」を行動で示してくれた姿そのものでした。

また前期後半も、地域の方々との出会いや様々な学びを大切にしていきます。地域の「ひと・もの・こと」との関わりを通して、ふるさとの魅力や人の温かさを感じ、地域とつながる学びを進めていきます。

一人一人の「わたしから」の一歩が、人と人のつながりを広げていきます。これからも子どもたちとともに、自分にできることを考え、地域とのつながりを大切にしながら、みんなで、すてきな前期後半をつくっていきます。

